

66 明治8年12月6日 菊池長閑宛

(欄外長閑注記)

第六号十二月六日

(長閑注記)

朝鮮事件モ木戸使臣ノ談判ト成先穩ニ事済ソ一ニ聞エ誠ニ喜ハ
シ次ニ尊体ノ無恙カラシヲ望且祝ス御祖母様御湯治御相当ノ
由誠ニ結構西洋ニテハ近来益養生ノ欠ヘカラサルヲ主張シ用藥
ハ第二策ニシテ実ハ余リ頼ヘカラス併色ノ黒成迄煎シテ苦イ煎

葉ノ田舎翁婆ニ於ル如ク多ハ病人ノ氣ヲ慰ルノミト云勿論適中
スル藥品モ居多ナレ共節食運動ヲ為新空氣ヲ吸等ノ養生法ハ遙
ニ用藥ニ勝ル由ナリ、病ヲ得タル役ニスラ衛生ノ功如斯況ンヤ
未タ得サル前ニ菓^(菓)ヲ養生シタナラ其効幾何カ切ナラン願クハ國
ノ為皆様御互ニ御養生被成タシ決テ昔風ニナア^(己)ハ老人タカ
ラ己ハ女タカラ其ニハ及ハヌ杯御不了見ハ有間敷トハ存スレ共
己ノ身命ヲ輕荷モスルハ天ニ對シ地ニ向親戚ニ面シテ恐アリ恥
アリ申訳ナキ故敢申上マス此頃副大統領ウキルソソ氏死去シ当
府ニテ葬送ノ行列ヲ見タリ此人ハ素貧窶靴直シヲシタルカ其カ
ラ段々勉強シテ遂ニ高貴ノ官ニ昇リ死ノ後迄モ皆ニ悲シマレ敬
ハレスルソシテ見ルト人ハ何テモ骨折カ徳ト思ハル当地ノ風
俗ニテ大人豪傑の死ヌト棺ニ入レ上ヲガラス戸ニシテ顔ノ見エ
ル様ニ仕込大都会ニテ諸人ニ見セルナル此度モ「ワシントン」
府^{合衆國政府}「フイラデルフィア」^{來年博覽會}在所并當府ニ於テ見セタル
ナリ勉強一ツテ靴直モ斯様ナ死後ノ面目ヲ施トハ誠ニ美談ナリ
今大統領「グラント」モ元ハ拙店ノ丁稚ナリシト云此國ニハ右
類ノ人多シ近キ頃支那生徒三十人當州ニ着セリ此ハ百二十人撰
ハレ當國ニ送ラレタ輩ノ一番仕舞ト云カラ何様テモ當國中ニハ
百二十人ノ生徒カ居ト見エル当地ハ最早旋リ寒成マシタ二三日
前ハ寒暖計零度ノ下五度迄ニ降タリ併雪ハ十一月四日ノ初雪以
來未タ降ラス此間芝居ヲ見マシタカ飾付ハ頓ト日本ノ戲場ヨリ
ハ勝タリ月光ノ様杯ハ殊ニ真ニ逼ル馬ハ真ノ馬ヲ用ニ棧敷ハ四
階ニ成テ居併役者ノ働ハ日本ノ方カ却テ宜カラウト被思マス尤
モ色々ノ戲台ヲ見ねハ旋トハ□□□□ノ重ナルキト体ノ働ノ

重ナル時トアレハナリ役者ハ日本ト違男ハ男女ハ女役者ナリ且
悲事ハ甚少ナク笑シイ事ト真面目^シナ事多シ如何ナル横井官平様
モ泣種ハアリマスマイ當府ニハ日本ノ門譚^カノ如ク食ハ街巷ニ樂
器ヲ弄錢ヲ乞者多シ好テ遣スル人モ亦多イ「本宿ハ從七位トカ
ニ成タ由新聞ニテ見マシタカラ御序ニ祝ヲ御述被下タシ御叔父
様ニモ宜シク御伝語ヲ願マス先便写真ヲ上マシタガ届マシタカ
シラン英曆サンハ何カ御用ノ出来タト見エ御出掛ナカツタガ來
春ハ御目ニ掛リマシヤウ」横浜迄文部大輔ノ見送ハ御規則ナラ
ね共御親三ノ訳ニテ來シナリ一條モ秋田ニ參タル由御序ニ宜ク
水損アリシ由ナレ共持地ニハ格別ノ害ナキ趣大幸玉詠誠ニ感拜
用金覚悟ノ義御論被下誠ニ難有ハ存スレ共殊ニ初ノ一年程ハ無
物勝故買物多随テ入費意外ニ嵩ミ用意所カ漸々ノ事テ間ニ合セ
タリ御一笑被下タシ九月初ニ五百四十六弗來年二月半迄ノ學資
金トシテ請取日本書生ノ知人アットウド氏ニ預タリ初ノ勘定デ
ハ二月迄ニハ好ナ書物ヲ十余冊モ買エル積ノ処左ノ通ノ月費故
迎モノノ甘ハ行ス併別ニ苦シイ事ハナシ<sup>月費ハ二百
ニ記ル</sup>

御尊父様

武夫

九月

百弗請取

百八弗遣

十月教授料カ有故余計

二百四十六弗請取

同 遣

十一月

六十弗請取

百三十弗遣

貯金ノ分ヲ遣タルナリ

今月来月ハ初ノ勘定通五十弗宛ニテ済まねハ成ス何様力行ま
 シタ大概買物ハ買タカラ何分諸色賞直故日本ニ居時ノ如無駄
 食杯ハ決テセね共如斯塔カラ叶ハヌソシテ見ルト日本ハ極
 楽ト云テ宜カロウ年ニ千円モ書生ニ遣ト余リ余計タトハ□
 ヘケ共米国留学生ニハ余ラヌナリ□府ニテハ書籍館□□役所
 其他諸役所新聞紙屋製造所其他商売店等ニ往テ見ルト書記勘
 定方買手細ナ製造等ニ□□女ヲ用ユ□□中学校ノ先生ニハ女ハ
 沢山ナリ給料ハ□□テ男ヨリハ用ニ立ツハ仕事ニ依テ有故ナラ
 ン殊ニ小児杯ヲ教ユル学校先生ニハ女ハ屈くつ竟こナルヘシ□□来小
 児ヲ教ユルニハ是非物ヲ以テ教ユ譬エハ紙ト云こヲ教ユニハ
 紙ヲ□出是ハ紙ト云聞セ度ニ紙ヲ出シテハ是ハ何ト聞覚迄遣
 ナル四歳位ノ小児ニ只無闇ニ暗誦サセルハ却テ腦ヲ傷ナフト
 云成程尤ラシイ物ニ触テ不知ノ覚ユル様ニスレハ長ク掛テ
 モ慥テ害カナイ何卒日本テモ極々小児ヲ教ユルニハ書物テナ
 シニ物ヲ示シテ教ユル様ニシタイト上等ノ学校ト雖凡物ヲ以
 テ教ル方利アル故多器械ヲ備品物ヲ用□思シアルナリ日本デ
 ハ未タ備具セサル故本ニノミ手寄器械ヤ物ヲ見レハ直ニ分ル
 事テモ入サル考ヲ費ねハ成ラヌカラ込ル別シテ子供等ハ可愛
 想

(欄外長閑注記)

〔此信書(朱書)ヨリ上書肩書左ノ通〕

米國ボストン府ボードウイン

ストリート二十二番地

〕

(長閑注記)

〔明治九子一月廿二日達シ四十八日ニシテ達二月八日返事出し〕